

※注意：2024/8/6時点の案（変更される可能性があります）

調査部門・主任

2024/8/6

問題	項目	出題の内容
1	地形・地質	扇状地，後背湿地，段丘，おぼれ谷
2	地形・地質	地層の堆積，特殊土
3	土質	細粒土，粗粒土，中間土，シルト，粘土，土質区分
4	土質	湿潤密度試験，飽和度，透水試験，液性限界・塑性限界試験，粒度試験
5	土質	三軸圧縮試験，内部摩擦角，粘着力，モール・クーロン破壊規準
6	地盤の液状化	F_L 法，加速度，低減係数，地表最大水平変位
7	読図	扇状地の評価
8	盛土	盛土材料，締固め管理，計画，敷き均し厚さ
9	擁壁	安全率，土圧，上載荷重，支持力
10	事前調査	地震による揺れやすさ，崖崩れ，造成断面
11	現地踏査	調査標高，傾斜変換点，擁壁状態
12	SWS試験	JIS(2020)規格規定
13	SWS試験	スクリーポイントの摩耗，地層境界，ロッドの鉛直性，深い深度
14	各種調査法	ベーンせん断試験，各種動的コーン貫入試験，平板載荷試験
15	サンプリング	採取率，固定ピストン式，ロータリー式，ブロックサンプリング
16	試験結果と考察	丘陵地，旧河道，後背湿地，台地
17	沈下	e - $\log p$ 曲線，正規圧密，圧密降伏応力，圧縮指数，圧密係数
18	地盤補強工法の選定	表層地盤改良，小口径鋼管，直接基礎
19	表層地盤改良	強度確認，攪拌後処理，養生対策，モールドコア供試体
20	柱状地盤改良	羽根切回数，スラリー注入量，練返し量，引き上げ速度
21	小口径鋼管	腐食しろ，継手，材質，地業としての鋼管
22	小口径既製コンクリートパイル	機械選定，許容応力度，パイル形状，低減の要素
23	安全	労働時間，健康診断，機械点検，アウトリガー
24	計算	有効上載圧と建物荷重による地中増加応力の計算
25	記述	資料調査（事前調査）による液状化判定方法